



三、豫防と治療  
豚コレラ、豚丹毒は非常に死亡率の高い病氣であるが、平素から豫防に注意し、發病後も緊急に適當な處置をとれば恐れることはない。  
甲、平常の豫防法 (1) 豚舎は乾燥してをり、なるべく廣いのが良い。向きは東南で、風通し、陽ざしの良い事が大切である。(2) 豚舎の内と周圍、用具など清潔に保つこと。用の無い人と、動物を

**一、病状** (ハイ) 豚コレラ。潜伏期は約七日ないし十二日で、病状として食慾が減つて来るか或は全然無くなる。熱は攝氏四十一度くなりし四十二度に昇り、元氣が無くなる。常に横になる。初めのうちは便祕だがちだが、末期になると下痢をし、中に痰状の分泌物が混つてゐる。胸腹部に紅紫色の斑点が現れる。食慾がある。この様に斑点が現れる。初めは便祕で、後に下痢となる。眼膜に炎症をおこし、腹部には紅い斑點が現はれる。皮膚が剝げ落ちて、關節が腫て来る。最後には心臓衰弱のため、肺が腫て来て、呼吸困難になる。第三、四日には熱が降るが、すつかり衰弱して死んでしまう。急性のものは二十四時間も経たぬうちに死ぬ。

**二、病因** 何れも病菌に侵され、発病するが、ではどうして病菌が豚の体内に侵入するか、大體原因は次の如くである。

1 日常、豚の衛生に注意しないため、豚小屋に糞尿が溜つて、不潔で濕氣が多く、また風通しが悪い事は病菌の繁殖に絶好の條件である。殊にきいたない飼料や飲水が媒介となつて、容易に發病する。

## 豚丹毒の豫防と治療法

讀者の手紙に答ふ  
拜啓。私達三十八年度に約一分土地の甘蔗を植えた。會社から二月に一袋の硫酸アンモニヤと半袋の氯化鈣(石灰窒素)を分配してくれた。雨水が多くて施肥が出来ないので、五月に最後の土よせを行つた時に肥料を施した。肥料は會社からもらつたのを全部施した。一種々々別に施すに不利便であるので、二種を混合して見た。その時の二種の肥料は美國製品であつた。肥料を混つて見ると一種の臭いアンモニヤのにおいがした。その附近の落花生、胡蘿蔔、青皮豆等そのにおいの吹く方面にあたる物全部は葉は枯れてゐる。甘蔗の葉も枯れる。そのにおいは物すごいです。又この混合肥料を施す時が大へんな困難である。桶に入れた肥料を甘蔗に施す時に、臭くて鼻はとても苦しい。鼻は毛布でふさいで施す。又その肥料は草に當れば、その草は枯れてしまう。その年の甘蔗の收穫は一萬臺斤を超過した。次に私に質問がある。(一)硫酸アンモニヤ石灰窒素を混合した方が肥分が多いか、或は混合しない方が肥分が多いか。(二)石灰窒素は混合しないで、單獨で施した方が良いか。(三)現在硫酸アンモニヤと石灰窒素を混ぜて

## 熔燐肥料の効能と施用法

農るはるゝ八るの料果。單呼。を云灰。にふる。を含石がふマ。燃燒肥料の効能と施用法。農るはるゝ八るの料果。單呼。を云灰。にふる。を含石がふマ。燃燒肥料の効能と施用法。農るはるゝ八るの料果。單呼。を云灰。にふる。を含石がふマ。燃燒肥料の効能と施用法。

は治療することが難かしい。コレラ血清や丹清、ベニシリソ等を注射すれば多少の効果はあるが、費用が高く、然も効果が完全でない。だから豫防が大切で、平常から紫水晶ワクチンを注射しておけば恐れが無い。傳染病にかかる恐れが無い。米式紫水晶ワクチンは、廉価で製造所で販売される上、年一回の強免疫では、一度接種後は保護されますが、豚の養豚場においては保証されません。

ない。それはなぜでせう。  
嘉義縣新南鎮芳草里三三號  
黄麟章  
拜復。黃麟章先生、貴方の手  
紙を頂きましたが、御質問に對す  
る答は次の通りです。  
一、石灰窒素は絕對に硫酸ア  
ンモニヤと混合してはならない。  
その理由は石灰窒素の中には石灰  
分が含まれてゐるので、硫酸アン  
モニヤと一緒にすると、中に含ま  
れたアンモニヤが分解されて一種  
の臭氣を發生する。落花生、青皮豆  
、胡蘿蔔等の葉はこの臭氣の毒作用  
を受けて、黃色に變する。故にこ  
れからは必ず石灰窒素を基肥とし  
、硫酸アンモニヤを追肥として、  
兩者を混合させないで下さい。  
二、石灰窒素を堆肥と混合し  
て、十日位のものにしておいて  
から基肥にすると、效果が更に大  
きい。直接に施肥しない様に注意  
する。  
三、硫酸アンモニヤと石灰窒  
素を混合をしても臭氣の出ない原  
因は恐らく混合してから未だに田  
に施してゐないからでせう。又空  
気が十分に乾燥してゐるので化學  
作用を發生しないで、從つて臭氣  
も無い事になる。もし田に施した  
ら、臭氣が發生しない事はあり得  
ないと思ふ。

（二）一般農作物の病蟲害に對する抵抗力を強める。（三）根菜類の生長を早める。（四）稻の分蘖を多くする。

施用方法：（一）熔燐は水田に於いて撒佈は基肥として用ふるが、田面に混つて外す土せばは事地に充分な量を以増した。施用する事地は、水田每ヘクタールに二百五十キロを以て撒く。後充分にこれを土壤とさせることで、耕作が容易となる。水田每ヘクタールに二百五十キロを撒く。但し、畑地では、撒く量を減らす。畑地では、撒く量を減らす。

（二）水稻の施肥は、畠の間に熔燐を撒く。撒く量は、水田每ヘクタールに三百七十キロを標準とする。但し、土を又かぶせる場合は、撒く量を減らす。

（三）水稻の施肥は、土を又かぶせる場合は、撒く量を減らす。

（四）水稻の施肥は、土を又かぶせる場合は、撒く量を減らす。

畦の間が一メートル。尙一條植茎になつて作物の當りが悪くなるので發育を良くするために充分に供給が、茄子の栽培料だけでは效果的とは言ふが、肥料は或は使用ひる事が三幹整枝法でやみに摘み取る。四、越瓜野菜なので、要な一種である種を使つて

栽培の要點 株間を少し廣くする事。例へば畦の間が一メートルの場合は、株の間隔を〇・九メートル位にする。尙一條植栽培法で植えれば、後になつて作物が繁茂し過ぎて、日當りが悪くなることが無い。作物の發育を良くする爲には莖素肥料を充分に供給する事が大切であるが、茄子の栽培の場合には化學肥料だけでは效果が無く、魚粕とか米糠とか或は他の自家肥料を合はせ用ひる事が必要である。整枝は三幹整枝法で行へばよく、薬はむやみに摘み取らない方が良い。

四、越瓜 越瓜は本省人の好む野菜なので、夏季野菜の中でも重要な一種である。品種はやはり在来種を使つて栽培するのが良い。

栽培の要點 越瓜の着花する場所は子蔓と孫蔓であるから、着花をよくする爲に不必要な蔓をとり去る必要がある。整枝の方法は、子蔓四、五本を残して、親蔓を切り取つてしまふと、子蔓の生長が速くなる。次に子蔓が長くなつたら、第七、第八節位のところで切り取つてしまふと、孫蔓の生長が良い。孫蔓が生長したら、實がなつた所から二節目の所で蔓を切り取つてしまふと、着果が確實になる。菌病

夏の野菜栽培法  
(第四期の續き)  
三、茄子栽培子供の病害予防

## 夏の野菜栽培法

(第四期の續き)

の豫防法としては、(一) 薬草を撒佈することと(新鮮な稻草を使ふ)、  
(二) ポルドー液を撒佈することである。普通に越瓜が黄色く枯れると、これは南風が吹いた爲だと思はれて來たが、實際は露病菌が病菌のせいである。その理由は、風が吹くと強烈な病菌が空中に吹き飛ばされ、周圍の越瓜に附着して發病するからである。

越瓜の生长期は、ちようど瓜の發生する頃で、幼蟲の時分にD.D.T. 或は砒酸石灰を撒佈して退治しないと後に成蟲になつてから薬を喰はれる恐れがある。それ丈でなく、成蟲は根部に産卵して、卵がかへると、根部を養ひ荒すので、越瓜は完全に枯れてしまふ。その時には既に手遅れだから、害蟲の驅除は早期に開始すべきである。その他に瓜類を食ひ荒らす瓜實蠅があるが、現在のところ未だに有效的な驅除法が無い。蝶虫の驅除にはデリス溶液を使ふのが良いが、デリス溶液は單に害蟲の驅除だけでなく、作物の生長を促進するにも效果がある。越瓜の栽培には、窒素肥料を多量に與へる必要があるが、デリス溶液は單に害蟲の驅除だけではなく、作物の生長を促進するには、水を溝に注いで、低面積に水を補給する方法が良い。但し注意すべき事は、翌日まで畠を水浸にしておかないので、適當な時を見計つて排水することである。

三

左の写眞は臺北區農林改良場の試驗苗圃。露蔭。